

認知症ケアに関する質の向上を図るために実施している 介護福祉士を対象とした主な研修

○ ファーストステップ研修

- ・ 小規模な介護職チームのリーダーの育成を目指した研修
- ・ 事前事後課題があり、かつ修了評価に査読が入る中堅職員研修
- ・ 日本介護福祉士会では、認知症ケアに係る範囲を16時間分強化して実施

研修カリキュラム(200時間+独自科目16時間、3領域、12科目)

領域	科目名	時間	領域	科目名	時間
ケア領域	利用者の全人性、尊厳の実践的理解と展開	16	運営管理 基礎領域	チームのまとめ役としてのリーダーシップ	16
	介護職の倫理の実践的理解と展開	16		セーフティマネジメント	16
	コミュニケーション技術の応用的な展開(全体)	16		問題解決のための思考法	16
	コミュニケーション技術の応用的な展開(認知症)(※独自科目)	16		介護職の健康・ストレスの管理	16
	ケア場面での気づきと助言	24		自職場の分析	16
連携領域	家族や地域の支援力の活用と強化	16			
	職種間連携の実践的展開	16			
	観察・記録の的確性とチームケアへの展開	16			



認知症ケアに関する質の向上を図るために実施している 介護福祉士を対象とした主な研修

○ 認知症専門研修

- ・ 認知症ケアに特化した研修プログラム
- ・ 認知症ケアのプロフェッショナルを育成するための研修
- ・ 講義や演習のほか、自職場での取組課題・振り返り等を織り交ぜたプログラム
- ・ これまで日本介護福祉士会が全国規模で実施してきたが、県レベルで展開させるため、今年度は、モデル的に、特定の県介護福祉士会で実施

研修カリキュラム(190時間、2領域、9科目)

領域	科目名	時間	領域	科目名	時間
領域① 認知症の基本的理解	オリエンテーション	3	領域② 認知症介護の 実践及び指導	介護過程の展開	18
	認知症の人の生活の理解	3		サポートネットワーク	6
	認知症の人の共感的理解	12		職員への教育方法	6
	高齢者のこころとからだ	18		事例検討	24
	認知症の人の介護の基本、原則	20		自職場実習	80



「常に認知症の人やその家族を支えるための機関間連携の深化」への取り組み

○ 多職種連携等に関する研修

- ・ 介護職チームの中核的役割を担う介護福祉士の専門性を高める
- ・ 高齢者等の自立支援に資するケアマネジメント支援を推進するために、地域ケア会議の場において、生活を支援する中での課題やその背景における課題、多職種連携の在り方などを提言する等の役割を担う

○ 中核的な役割を担う介護福祉士の資質向上に関する研修プログラムの開発

- ・ 地域の介護施設等でリーダーを担う介護福祉士を育成
- ・ チームの課題等を認識し、その解決に取り組む課題解決力の向上を図る

○ 認定介護福祉士養成研修

- ・ 介護福祉士の継続的な教育の機会を提供し、**介護福祉審p資質向上**を図ることで、①利用者のQOLの向上、②介護と医療の連携強化と適切な役割分担の促進、③地域包括ケアの推進等の、介護サービスの高度化に対する社会的要請に応えていくことを目的としている

